



端午飾り（まなび館）



5月12日まで
大殿大路周辺で
「端午のぼさん
ぼ」を開催、端
午の節句にちな
んだ飾りでまな
び館が彩られます。



古布でミニかぶとづくり体験

富田先生の花器、花博展示に

今年9月14日から11月4日まで、山口きらら博記念公園で「第35回全国都市緑化やまぐちフェア 山口ゆめ花博」が開催されます。

県内19市町の魅力を伝える企画展示「19市町の花通り」のモニュメント制作として、華道家の假屋崎省吾氏が市町を代表する花木を生け花にして、その写真がパネル展示される予定です。3月29日に岩国のホテルで生け花を制作・撮影、山口市からは富田潤二先生制作の大内塗の花器に、桜と菜の花が生けられました。

假屋崎氏も気に入られたという花器は、木地に目の粗い麻布を張り、側面には綿のひもを巻いて、漆で固めてつくったもので、漆の光沢にうねりのある格子柄が浮き出し、布肌が豊かな表情をみせます。会場での展示が楽しみです。



まちづくりNEWS ◆ミニ暮音小路◆

西洋時計と和時計

1551年に宣教師サビエルが、キリスト教布教の許可を得るために大内義隆に献上した西洋時計が、初めて日本にもたらされたものとされています。「昼夜の長さが変わらず時刻む時計」とあります。現在、私たちが使っている12時間時計のことで、当時日本で使われていたのは不定時法のもので、24時間を12分割して表していました。一時(いっとき)は必ずしも120分ではありませんでした。現在の正午と真夜中の零時を九つといい八つ、七つ、六つ、五つ、四つ、半日立つとまた九つという数え方でした。日の出が明け六つ(午前6時ごろ)、日の入りを暮六つとし、その間を6等分したものが一時(いっとき)です。ですから、夏至と冬至の一時の長さは随分違いますが、あまり支障なかったのでしょうか。和時計では縦型の目盛りを冬至や春分用と季節によって使い分けていたようです。むろん和時計はかなり高価なものですから、お寺では日の出の時刻に明け六つの鐘をゴーンとならし、長火鉢の灰の上に線状につなげた線香の粉に火を点け、基準のところまで来たら五つの鐘を鳴らすというのかなものであったようです。

5月スケジュール

教室 OB会

日	月	火	水	木	金	土
4/29	30	1	2	3	4	5
端午飾り〜5/12		トール	パッチ③			竹細工
6	7	8	9	10	11	12
竹細工	和裁	陶芸A トール	陶芸A 竹細工	陶芸B パッチ②	陶芸B	大内塗 着付
竹細工	和裁 型染①		パッチ①	和裁 レザー②③	手織 大内塗	鶏流
13	14	15	16	17	18	19
こども茶の湯	和裁 型染				手織	
	和裁 型染②	トール	パッチ③	和裁 レザー①		鶏流 竹細工
20	21	22	23	24	25	26
竹細工	和裁	トール	竹細工	レザー レザー②③		大内塗 着付
竹細工	和裁 型染③		染色 パッチ①	和裁 パッチ②	手織 大内塗	鶏流
27	28	29	30	31	6/1	2
こども茶の湯	和裁 型染			そば打ち体験		
	和裁 型染④			和裁		

イベント情報

端午 de さんぽ

伝承センター会場では武者人形やこいのぼりを展示し、「ミニかぶと」づくりも体験できます。(表面写真参照)

○古布でミニかぶとづくり体験

ノリとアイロンを使ってどなたでも簡単に作れます!

日時: 4月28日(土) 10時~12時、
13時30分~15時30分の間に随時体験可
定員: 午前・午後とも15名程度(先着順)
体験料: 300円

ほたる祭りを開催します

一の坂川一帯でのホタル飛翔の時期、「ほたる観賞Week!」(6/1~6/7)に併せて6月2日(土)ほたる祭りを開催します。伝承センター会場では、大殿小児童による作品展示、ランプシェードの展示、陶芸品のチャリティー販売、各教室の作品展示・販売、お茶席などを催します。

昨年に引き続き、蛍かごワークショップや蛍かごランタンの展示も行われます。

センターホームページでは、一の坂川のゲンジボタルの発生状況を随時お知らせする予定ですので、おでかけの際の参考にご利用ください。

伝承センターの伊藤博文

たくみ館玄関には伊藤博文の等身大シルエットがあります。明治150年を迎える今年、ツーショットを撮ってみては?



教室・体験のご案内

お魚料理教室

お魚を使った料理を作り試食します。

日時: 火曜コース: 6月5日・12日
水曜コース: 6月6日・13日
いずれも 9:30~12:30

講師: 藤井郁栄氏(料理研究家)
定員: 各コース12名(先着順)
材料費: 1,600円



布ぞうり講座

古布を使い布ぞうりを一足編みます。(編み台も販売します)

日時: 6月16日(土)、17日(日)
9時~15時

講師: 矢野 喬氏(布草履工房主宰)
定員: 各日10名(抽選)初めての方歓迎、小学生は要保護者同伴
受講料: 1,000円



そば打ち体験

打ったそば3人前をお持ち帰り

日時: 毎月最終週、5月は
31日(木) 13:30~16:00

定員: 14名(抽選にて選定)
体験料: 1,000円(材料費含む)



申込受付: お魚料理教室は5月18日(金)から、
布ぞうり講座、そば打ち体験は5月20日(日)までに

山口ふるさと伝承総合センター発行

〒753-0034 山口市下野小路12
TEL 083-928-3333 FAX 083-932-1877
E-mail y-densho@c-able.ne.jp
URL http://y-densho.sblo.jp/

館内見学時間
9:00~17:00
入場料 無料